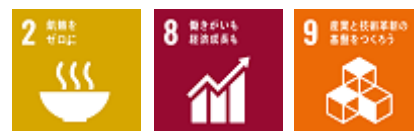


2021年4月30日

各位

株式会社 みちのく銀行



「みちのく地域活性化ファンド」における第5号出資案件の決定について

みちのく銀行（頭取 藤澤 貴之）は、創業・新事業・成長産業の育成を目的に2017年2月より「みちのく地域活性化ファンド」を組成しておりますが、今般、当ファンドの第5号出資案件として「トゥルーバファーム青森株式会社」（本社：青森県弘前市／代表取締役社長 小野 隆一）に対して、本日、3,000万円の投資実行（出資金払込）をいたしましたのでお知らせいたします。

当行では、創業・成長期の成長分野関連企業や地方創生の推進に貢献しうる事業に対し、有効な資本性の成長資金を供給することで、地方創生の取組みや地域経済の発展に貢献してまいります。

記

1. 投資先の概要

投資先名	トゥルーバファーム青森株式会社（代表取締役社長 小野 隆一）
住所	青森県弘前市十面沢轡125番地66
設立年月	2020年7月15日
事業内容	当社は青森県における農業の課題である「担い手不足」「高齢化」「販路開拓」などに向き合い、効率的な栽培手法である「高密度・わい化栽培」でのりんご生産及び「レインカット方式」によるぶどう生産を目的とし、事業を開始しました。前述の栽培手法とアグリテックを組み合わせ、作業の省力化や生産性向上を目指します。本事業で生産された果実については地元農業法人と連携し6次産業化を計画しており、生産・加工・販売までの一連のビジネスモデルを構築させ、基幹産業の発展に取り組めます。
資金使途	運転資金及び設備資金

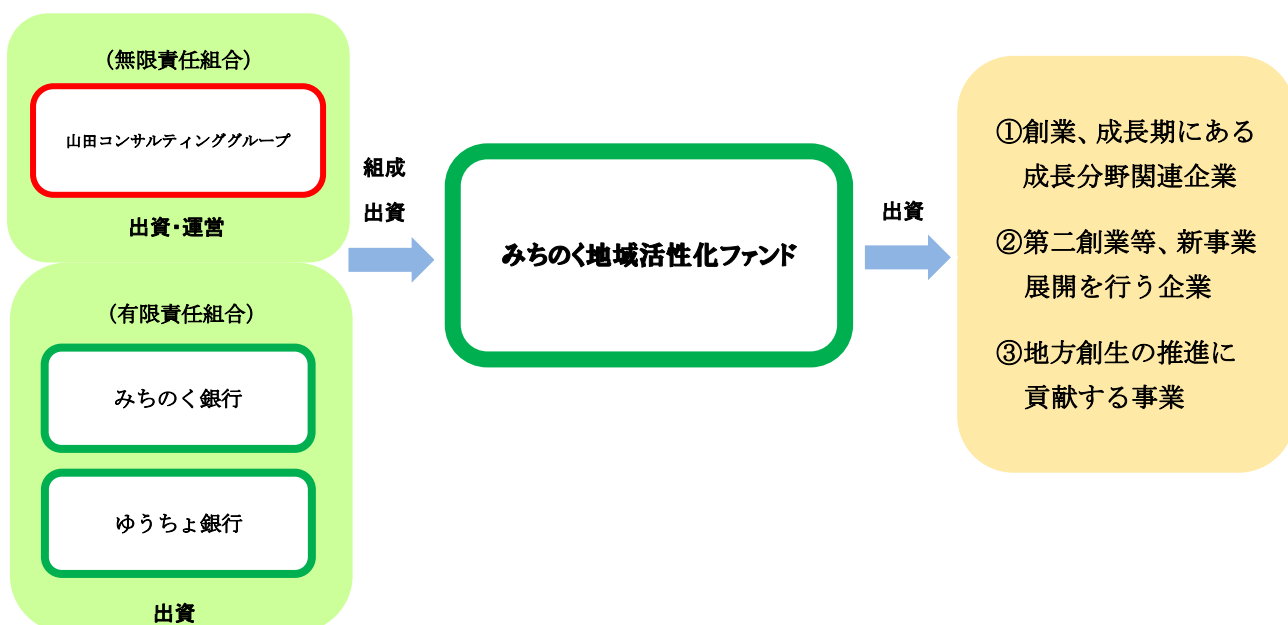
2. みちのく地域活性化ファンドの概要

名称	みちのく地域活性化ファンド
ファンド総額	5億円
設立日	2017年2月21日
投資対象	①創業、成長期にある成長分野関連企業 ②第二創業等、新事業展開を行う企業、地方創生の推進に貢献する事業
ファンド運営会社	山田コンサルティンググループ株式会社 （本社：東京都千代田区／代表取締役社長 増田 慶作）
1社あたりの出資限度額	1億円
議決権割合	原則15%未満（無議決権株式は上限なし）
投資手法	株式による出資（普通株・優先株・種類株等）・社債

当ファンドでは、地方銀行に求められている「事業性評価による地方創生」を推進するべく、産学官金それぞれの関係機関が有する支援機能を連携・活用することで産業の育成や地域経済の活性化に取り組み、創業・成長期にある企業や地方創生に貢献しうる企業に対して出資やハンズオン支援（経営支援）を行っていきます。

また、挑戦する企業を支援していくにあたり、金融仲介機能の更なる発揮に向け「関係機関との連携による産業育成や地域経済の活性化」も目的としており、公益財団法人21あおり産業総合支援センター、地方独立行政法人青森県産業技術センター、株式会社日本政策金融公庫県内3支店、国立大学法人弘前大学等の県内大学などと連携して取り組む点が特徴です。

<当ファンドについて>



みちのく銀行との連携協定機関

<創業・新事業>
21あおり産業総合支援センター・青森県産業技術センター

<県内各大学（産学連携支援）>
弘前大学・青森県立保健大学・青森公立大学・青森大学・青森中央学院大学
・八戸学院大学・八戸工業大学・八戸工業高等専門学校

<金融機関支援>
日本政策金融公庫 青森支店・弘前支店・八戸支店

(順不同)

以上